

## 一步前進した施設整備

6次産業化推進拠点施設の整備について説明を受けた。

### 質疑

#### 意見交換

**委員** コーディネーターを立てたり、意見交換なども進めたりということであったが、その後の動きはどうか。

**当局** 若手農家の方々を中心に話し合いを進めてきた。施設を活用し活動したいというご意見をいただいている。また法人からも活用したいというご意見をいただいている。コーディネーターは人選まで至っていない。

**委員** 若手農家との話し合いの中で、組織や会社を作るような話もあつたが、動きはどうか。

**当局** 数名で話し合いをしていると伺っている。具体的には今後深めていきたいとのことである。

て深めていきたい。

**委員** 若手農家との話し合いの中で、組織や会社を作るような話もあつたが、動きはどうか。

**当局** 数名で話し合いをしていると伺っている。具体的には今後深めていきたいとのことである。

**委員** 若手農家との話し合いの中で、組織や会社を作るような話もあつたが、動きはどうか。

**当局** 数名で話し合いをしていると伺っている。具体的には今後深めていきたいとのことである。

**委員** 若手農家との話し合いの中で、組織や会社を作るような話もあつたが、動きはどうか。



## 町産木材の利用拡大につながるか

「白鷹町の公共建築物等における木材の利用促進に関する基本方針」の一部改正について説明を受けた。

### 質疑

#### 商品活用の推進

**委員** 家具、備品、調度品も地域産材の商品活用を推進すると思えていいか。

**当局** なるべく町内、県内、国内の地元のものを使っていきたいとする考え方である。

**委員** 町内産の木材を使った家具や調度品は少ないが、商品化の取り組みも進めるのか。

**当局** 情報を集めながら検討していきたい。

**委員** 改正では、民間建築物も対象になり、脱炭素社会の実現も入った。今後の取り組みに変更点はあるか。

**当局** 白光園や愛真こ

**委員** 改正では、民間建築物も対象になり、脱炭素社会の実現も入った。今後の取り組みに変更点はあるか。

**当局** 白光園や愛真こ

**委員** 改正では、民間建築物も対象になり、脱炭素社会の実現も入った。今後の取り組みに変更点はあるか。

**当局** 白光園や愛真こ



町産木材を利用した白光園

ども園など、民間施設でも積極的に木材を利用していただいている。町報などでピーアールしていきたい。脱炭素に関しても、木質チップを使ったボイラーを町内施設で使っており、今後もその流れを継続していきたい。

その他の説明

○令和4年度空き家等に関するアンケート調査の結果について など

### 【用地交渉の状況】

候補地に関して、3月6日に地権者側との合意を得られた。

### 【基本設計業務】

基本設計のうち測量及び地盤調査は、工期内(3月24日まで)での完了が困難であり、契約内容の変更を行う。

### 【今後の進め方】

○実施設計

令和5年7月〜令和6年3月

○工事

令和6年4月〜

○運営開始

令和7年度



### 今後の動き

**委員** 今後どう進めるのか。

**当局** 協議を続け、具体的な活用方法について